

## 大賞は韓国観光公社 TEJ2018ブースグランプリ



試着体験や韓国茶の試飲、韓流スターの写真を飾るなど工夫を重ね、連日多くの来場者で賑わいました



「#だけじゃない韓国」をテーマに展開した韓国ブース

「ツーリズムEXPOジャパン(T E J)2018」の主催団体であるJATA、日本観光振興協会、日本政府観光局(JNTO)は、9月23日に開催されたT E J2018の閉会式でT E J2018ブースグランプリの各賞を発表しました。ブースグランプリは、来場者と関係者、出展者から

の投票により、各出展ブースの中から展示会を盛り上げたブースを選出し、表彰するものです。グランプリ、準グランプリ3、特別賞1の全5団体が選出され、受賞団体には賞状と記念盾に加えて、来年のT E J2019でのブースが提供されました。

大賞に輝いたのは韓国観光公社で、「#だけじゃない韓国」をテーマに、地方観光や文化遺産、食、伝統文化体験、韓流、医療観光などをテーマ別に展開して、「さらに、進化した韓国」の魅力を紹介すると同時に、体験コーナーでは韓方石鹸作りや伝統工芸品絵付けなどのコンテンツを用意し、来場者に多様で豊富な情報を与えたことなどが評価されました。

大賞に輝いた韓国観光公社は「業界日には商談専用スペースを設け、商談に集中できる雰囲気作り」に努める一方、一般日ではテーマ毎に韓国の新しい魅力を伝えられるよう努力したことが受賞につながったと思います」とコメントしています。

準グランプリと特別賞の受賞者は、次の通りです。

TEJ2018ブースグランプリの大賞に輝いたのは韓国観光公社で、「#だけじゃない韓国」をテーマに、地方観光や文化遺産、食、伝統文化体験、韓流、医療観光などをテーマ別に展開して、「さらに、進化した韓国」の魅力を紹介すると同時に、体験コーナーでは韓方石鹸作りや伝統工芸品絵付けなどのコンテンツ

- ◎準グランプリ＝一般財団法人沖縄コンベンションビューロー
- ◎準グランプリ＝ハワイ州観光局
- ◎準グランプリ＝ワンダフルセトウチ/DISCOVER WEST 連携協議会
- ◎特別賞＝ミッキーネット



ハワイの風が体感できる特殊効果と「Hawaii 4DX ライド」のアトラクションを展開



沖縄美ら海水族館を再現した展示が目を引きました



瀬戸内圏内の各自治体が集結した連合体。中国地方の5県と連携し地域の魅力を発信

### 多くの来場者で賑わった「テーマ別ゾーン」

「見つけよう。旅の『新しいカタチ』。『創ろう。ツーリズムの『新しいカタチ』。』をテーマに掲げたT E J2018では、国内展示会場で全国各地に広がる「新しいツーリズムのカタチ」にスポットを当てる「産業観光」「スポーツ」などのテーマゾーンが設定されました。また、海外展示会場でも「リゾートウェディング」「アドベンチャーツーリズム」「留学」などのテーマゾーンを設け、旅のプロならではの視点から旅やツーリズムの「新しいカタチ」を見える化する工夫が凝らされました。会期中に過去最高の20万人以上の来場者を集めたT E J2018を通して、新たなアプローチから海外旅行と国内・訪日旅行の魅力が4日間にわたって発信され、大きな賑わいを生み出しています。



リゾートウェディングのブース



日本酒蔵ツーリズムのブース